



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

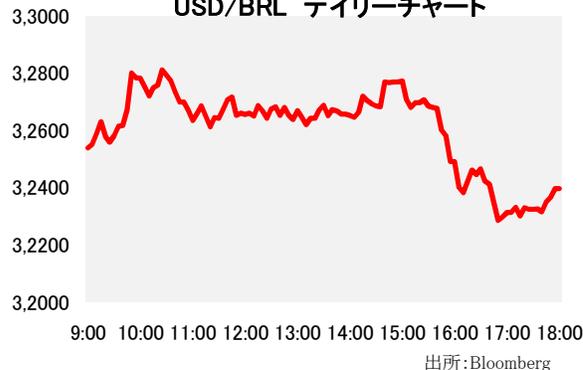
			3月11日	3月12日	3月13日	3月16日	3月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,1260	3,1660	3,2490	3,2460	3,2400	-0,0060
	BRL/JPY	Spot	38,83	38,30	37,36	37,40	37,42	+0,02
	EUR/USD	Spot	1,0548	1,0633	1,0497	1,0568	1,0591	+0,0023
	USD/JPY	Spot	121,47	121,28	121,38	121,38	121,34	-0,04
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,430	13,487	13,573	13,570	13,515	-0,055
	Future	1Year(p.a.)	13,710	13,833	13,905	13,945	13,784	-0,161
	On-shore	6MTH(p.a.)	1,986	2,245	2,526	2,432	2,372	-0,060
	USD	1Year(p.a.)	2,700	2,902	3,225	3,133	3,067	-0,066
株式	Bovespa指数		48.906	48.880	48.596	48.848	50.285	1.437
CDS	CDS Brazil 5y		290,13	290,31	307,00	306,00	305,60	-0,40
商品	CRB指数		215,893	214,660	210,700	210,118	209,002	-1,12

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.82%	0.83%	0.43%
CNI産業信頼感	--	37.5	40.2
税収	85800M	--	125282M
(米)住宅着工件数	1040K	897K	1081K
(米)建設許可件数	1065K	1092K	1060K

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

バルボーザ伯企画省	為替はフロート制であり、政府は目標水準を定めていない
-----------	----------------------------

4. トピックス

- 本日の為替相場は3.2660で寄り付いた。
- 本日は朝方から米格付け会社が発表したレポートにブラジルがリセッションにあるほか、2015年のGDP成長率が0.4%低下するとの内容が記載された。その結果、市場では嫌気が指しリアルは寄り付き後直ぐさま下落、本日の安値となる3.2830を付けた。
- しかし海外で米経済指標が昨日に続いて予想を下回ったことからドルは対主要通貨で弱まり、対リアルでは3.26台後半まで弱まる展開となった。
- その後リアルは同水準で正午を挟んだ後、伯政府が財政立て直し案を議会で承認させる可能性が高いとの見方が市場で強まった上、株式市場への資金流入と思しき動きも見られるとリアルは大きく反発し、本日の高値となる3.2260を付け、結局3.2400でクローズした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。